

令和6年外務大臣表彰受賞 切り絵画家 久保修



功績概要：

「同人は、切り絵画家。1995年から「紙のジャポニスム」をテーマとして、和紙を用いた切り絵で日本の四季折々の風景等を表現し内外に発表してきた。2009年より文化庁文化交流使としてニューヨークを拠点として活動を行ってきた他、外交上重要な節目において、我が方在外公館や外国政府等の招聘により、欧米、中東、アジア等15カ国以上において切り絵の展覧会等を開催した。同人の日本四季折々の「風物詩」や「旬の食材」の瞬間を切り取った切り絵作品は、日本人や日本文化の理解促進に貢献。」